

誓約書

令和 年 月 日

原子力規制委員会
原子力規制庁長官 殿

大学(院)・学部・学科名： _____

氏名： _____ 印

私は、体験プログラム実習生として原子力規制庁において実習を受けるに当たり、下記のとおり遵守することを誓約します。

記

1. 実習期間中は専ら所定の実習に従事し、実習目的の達成に努めます。
2. 実習期間中は原子力規制庁職員が遵守すべき法令及び規則等に従うとともに、実習指導官の指導及び監督等に従います。
3. 国家公務員法第100条の規定の趣旨に則り、実習期間中に知り得た秘密を部外者（大学等を含む。）に漏らしません。また、実習期間中に知り得たその他の情報（公開されているものを除く。）の開示については、実習指導官の指示に従います。
このことは、実習期間終了後も同様とします。
4. 実習期間中は、公務員がその官職の信用を傷つけ、又は官職全体の不名誉となるような行為をしてはならないとされていることに鑑み、これに類する行為（特定の政治政党、宗教、企業及び団体の利益のための行為を含む。）を行いません。
5. 病気その他の理由により予定されている研修を受けられない場合には、あらかじめ実習指導官にその旨連絡し、その指示に従います。やむを得ない場合には、事後速やかに実習指導官にその旨連絡します。
6. 実習期間終了後、遅滞なく、実習内容に関する報告書を作成し、実習指導官に提出します。
7. 実習の成果を論文等により外部へ発表する場合には、事前に実習指導官の承認を得ます。